

鶴谷さとみは2期目に挑戦します



鶴谷さとみ(2期目)と、
田辺ゆう子からバトンタッチする佐々木ゆりか(新人)は、
2019年4月、統一自治体選挙に2人でチャレンジします。



私は、2015年、3期目の田辺ゆう子とともに当選し、はじめて「市民ネットワーク北海道」として会派を結成することができました。

子育て支援の現場経験や調査活動をもとに、1期4年間、定例会での一般質問は12回となり、様々な政策提案を行い、子どもの育ちを応援するしるみを充実させることができました。

子ども、学生、子育て中、働き盛り、高齢世代、みなさんの声を届けることで、必要なサービスやしるみづくりが進みます。市民のみなさんの「あったらいいな」がカタチになるよう、政策実現に向けて、新人、佐々木ゆりかとともに元気に活動を広げていきます。

北広島市議会議員 鶴谷さとみ

鶴谷さとみ 4年間の活動記録



通学路調査▶
西の里小学校
南通学路の安全対策と学童クラブ前の歩道整備。2017年度実現。



▲2015年電磁波測定調査



▼2015年沖縄辺野古視察



▼2018年「香書」の駅前署名活動



▲原爆ドーム



▲2017年子ども議会探検



▲「おてらdeごほん」で昔あそび



市民ネットワーク3つのルール

- 1 議員は交代制(ローテーション)**
最長3期12年で交代、議員を職業化・特権化せず、市民の政治参加を拡げます。
- 2 議員報酬は市民の活動資金に**
議員の歳費は市民の活動費として、みんなで管理します。
- 3 選挙はカンパとボランティアで**
4年に1度の選挙は、みんなでお金(カンパ)と労力(ボランティア)を出し合って。

■ 鶴谷さとみプロフィール(現在)

- 北広島市議会市民ネットワーク北海道幹事長
民生常任委員、議会広報編集委員
- 市民ネットワーク北海道運営委員
- 子育て支援ワーカーズほっとまむメンバー

